

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社
東京都中央区日本橋本町4-3-8
担当
TEL(03)3270-2701
FAX(03)3270-2720
緊急連絡 同上
改訂 平成22年1月5日

化学物質等のコード : 1967-6232

化学物質等の名称 : 硫酸ストリキニーネ (ストリキニーネ硫酸塩)

2.危険有害性の要約

分類の名称 : 猛毒性 (旧分類基準:急性毒性物質)
危険性 : 可燃性であるが、通常の取扱で引火、発火、爆発などの危険性は低い。
有害性 : 非常に有毒である。吸入又は経口摂取すると、中枢神経系に影響を与え、痙攣、筋肉の収縮、呼吸器筋肉の麻痺を生じ、死に至ることがある。眼に入ると発赤、痛みを生じる。
環境影響 : データなし

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品
化学名 : 硫酸ストリキニーネ
(別名) ストリキニーネ硫酸塩
成分及び含有量 : 硫酸ストリキニーネ、97%以上
化学式または構造式 : $(C_{21}H_{22}N_2O_2)_2 \cdot H_2SO_4$
分子量 : 766.92
官報公示整理番号(化審法): 設定されていない。
CAS No. : 66-41-3
危険有害成分 : 硫酸ストリキニーネ

4.応急処置

目に入った場合 直ちに清浄な流水で15分以上洗浄し、眼科医の手当を受ける。
吸入した場合 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、暖かくして安静を保ち、呼吸に異常が認められる場合は人工呼吸又は有資格者がいる場合は酸素吸入を行い、医師の診断を受ける。
皮膚にふれた場合 多量の水で石鹸を用いて洗う。炎症を生じた時は医師の手当を受ける。
飲み込んだ場合 口をすすぐ。吐かせない。直ちに医師の手当を受ける。必要な刺激を避ける。呼吸困難又は呼吸が停止しているときは直ちに人工呼吸を行う。

5.火災時の処置

消火方法 火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。
消火作業は風上から行い、場合によっては呼吸保護具を着用する。
消火剤 粉末、二酸化炭素、泡(アルコール泡)、水、乾燥砂。

6.漏出時の措置

できるだけ掃き集め空容器に回収し、そのあとを多量の水を用いて洗い流す。作業の際には必ず保護具を着用する。風下で作業をしない。この場合、濃厚な排液が河川等に排出されないように注意する。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い上の注意
・火気厳禁とし、高温物、スパークを避け、強酸化剤との接触をさける。
・吸い込んだり、目、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
・容器を密封または局所排気装置を設置する。
・容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等の粗

暴な扱いをしない。
保管上の注意
・保管場所で使用する電気機器は防爆構造とし、機器類はすべて接地する。
・容器は直射日光を避け、冷暗所に貯蔵し、密閉して、空気との接触を避ける。
その他 毒物及び劇物取締法の定めるところに従う。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 設定されていない。
許容濃度 日本産業衛生学会勧告値：設定されていない。
ACGIH(TLV) : TWA 0.15mg/m³ (ストリキニーネとして)
OSHA(PEL) : air TWA 0.15mg/m³ (ストリキニーネとして)
設備対策
・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化又は局所排気装置を設置する。
・取扱場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。
保護具
防塵マスク、空気呼吸器、保護眼鏡、保護手袋、保護衣、保護長靴。

9. 物理的及び化学的性質

外観形状特性 白色～微褐色、結晶～結晶性粉末
比重 データなし
融点 200
沸点 データなし
溶解度 水(1g/35ml)、エタノール(1g/81ml)にやや可溶。
蒸気圧 データなし
臭気 データなし

10. 安定性及び反応性

引火点 データなし
可燃性 データなし
爆発範囲 データなし
安定性・反応性 安定
発火点 データなし

11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

急性毒性
経口 ラット LD50 = 2600 µg/kg (RTECS)
マウス LDLo = 8mg/kg (RTECS)
刺激性(皮膚、眼) : データなし
感作性 : データなし
変異原性 : データなし
変異原性(微生物、染色体異常): データなし
皮膚腐蝕性 : データなし
がん原性 : データなし
生殖毒性 : データなし
催奇形性 : データなし
安全管理上の留意事項 : データなし
その他 : データなし
その他(水と反応して有毒なガスを発生する等を含む)
: データなし

12. 環境影響情報

分解性 : データなし
蓄積性 : データなし
魚毒性 : データなし

13. 廃棄上の注意

焼却法
・可燃性溶剤に溶解し、焼却炉の火室に噴霧して焼却する。

14. 輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実に行う。
国連分類 : クラス 6.1(毒物) PG
国連番号 : 1692 (ストリキニーネ又はストリキニーネ塩類)
海洋汚染物質 : 該当 (P)

15.適用法令

労働安全衛生法 : 非該当
化学物質管理促進法(PRTR法) : 非該当
消防法 : 非該当
毒物及び劇物取締法 : 毒物 包装等級1
船舶安全法(危規則) : 毒物類
航空法 : 毒物
海洋汚染防止法 : 海洋汚染物質(P物質)

16.その他の情報

参考文献

化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編
化学大辞典 共同出版
安衛法化学物質 化学工業日報社
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版
化学物質安全性データブック オーム社
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修
中央労働災害防止協会編

このデータは作成の時点における知見によるものですが、かならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。